

令和6年度 第1回 新津小・中学校学校運営協議会



4月5日（金）新津小学校 入学式

令和6年4月30日（火）14：00～16：00

新津小学校 ランチルーム

令和6年度 第1回 新津小・中学校学校運営協議会

日時：令和6年4月30日(火) 14:00~16:00

会場：新津小学校 2F ランチルーム

<次 第>

司会〔新津小CS担当〕

- 1 会長あいさつ
- 2 校長あいさつ 〔新津小学校長〕
- 3 新規委員任命書・学校支援コーディネーター委嘱書の交付
- 4 自己紹介 【資料1：CS関係者名簿】
- 5 浜松市学校運営協議会規則の確認 【資料2：浜松市学校運営協議会規則】〔指導主事〕
- 6 副会長の指名（会長が指名）
- 7 議長の選出
- 8 前回会議録、前年度自己評価の確認【資料3：会議録、自己評価】 〔新津小教頭〕
- 9 熟議
 - (1) 学校運営の基本方針について【別紙】 〔新津小学校長・新津中学校長〕
 - (2) 夢育やらまいか事業に対する意見書について【資料4：意見書】 〔新津小教頭〕
- 10 報告
- 11 連絡
 - (1) 第2回の日程及び議長の選出について【資料5：年間計画(案)】 〔新津中教頭〕
 - (2) その他
- 12 閉会

※ 諸手続きについて（閉会后）

〔新津小教頭・CS担当〕

学校運営協議会委員報酬の支払関係（新規委員）

さくら連絡網への登録

＜令和6年度 新津小学校グラウンドデザイン＞

はままつ人づくり未来プラン後期計画（R2～6）

- ◆教育理念 ○市民協働による人づくり ○未来創造への人づくり ○児童協働による人づくり
- ◆目指す子供の姿 ○自分らしさを大切にすること ○夢と希望を持ち続ける子供 ○これからの社会を生き抜くための資質・能力を育む子供
- ◆重点施策 ○キャリア教育の推進 ○教育の情報化の推進 ○コミュニティ・スクールの推進 ○いじめ防止対策



夢に向かって たくましく のびる 新津の子
地域の宝である子供たちの 学校・地域を誇りに思う 「新津プライド」の醸成

学校教育目標



○中学校区が目指す子供の姿

「夢の実現に向けて、自ら実践し、たくましく伸びる子」

○R6年度に新津小が目指す子供の姿

「人との関わり合いの中で、他者の良さを認め吸収し、自分らしさを磨く子供の育成」

合言葉	夢いっぱい 「自分らしさ」	友達いっぱい 「徳」	かいっぱい 「知」	元氣いっぱい 「体」
具現化のための取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ○発達段階に応じたキャリア教育の推進 ・本年度は【つながる力】に重点を置く ・夢講話の実施 ○新津プライドの醸成 ・地域の物的・人的資源の活用 ・自己肯定感（有用感）の醸成 ・活躍・達成感もてる場の設定 ○生き方教育の充実、読書の励行 ・自分の生き方・在り方の伸長 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳教育の充実 ・命を大切にすることの心身の醸成 ・はままつマナーの有効活用 ○他者と関わる豊かな人間関係の構築 ・児童会活動（特別活動）を要にした自治活動と異学年交流の活性化 ・SSTやSGGEの実施と研鑽 ○積極的な生徒指導の学校体制づくり ・いじめ、不登校対策の組織的取組 	<ul style="list-style-type: none"> ○「主体的・対話的で深い学び」「個別最適な学び」の研究 ・一斉授業（単線型）から個に応じた授業（複線型）への転換。 ・ICTを活用した指導法の校内研修 ・振り返りを生かした「学びの調整力」 ・家庭学習の見直し（宿題の精査、個に応じた課題、ICTの活用 等） ○教科担任制の増設 	<ul style="list-style-type: none"> ○体育科の教科担任制の実施 ○もりのこ運動会の充実 ○いのちを守る健康安全意識の向上 ・交通教室の実施と通学班会の充実 ・大規模地震を想定した防災訓練と防災講座の実施 ・感染症対策の徹底 ・心の健康を守る相談体制の充実 ○「早寝・早起き・朝ごはん」の励行

キャリア教育の推進

～「生きる力」を育む基礎的・汎用的能力の育成～

えがく力

＜キャリアアブラニング能力＞

つながる力

＜人間関係形成・社会形成能力＞

いどむ力

＜課題対応能力＞

きづく力

＜自己理解・自己管理能力＞

【地域とともにある学校づくり】 ↔ 【学校を核とした地域づくり】

【働き方改革を推進した教育の質の向上】

《 家庭とともに 》

- きめ細やかな情報発信による共通・相互理解
- PTAとの連携・協働
- アンケートや教育相談等を通じた実態把握

《 地域とともに 》

- 学校運営協議会制度（CS）の推進
- 学校支援ボランティアのリストアップ
- 物的・人的資源の発掘、関係諸団体との連携・協働

《 質の高い教育の提供のために 》

- 子供と語らい触れ合う時間を確保した子供理解
- 教材研究、教材・教具づくりの時間を確保した授業改善
- 高い専門性をもつ学習ボランティアとの授業づくり

令和6年度新津小・中学校
第1回 学校運営協議会

新津中学校 学校運営の基本方針



令和6年4月30日(火) 浜松市立新津中学校

1 学校の概要説明

- ③不登校傾向生徒数 各学年3～4名 程度
- ④清明寮在籍生徒数 11名 トットジョイ生徒数 2名
- ⑤帰国外国につながる生徒数 19名
- ⑥教職員 女性17名 男性10名 合計27名
学級担任平均年齢32.2歳
- (育休中 3名 在外教育施設(日本人学校)派遣 1名)

1 令和6年度 学校の概要説明

- ①生徒数 1年 126名 (内発達級6名) (4ｸﾗｽ)
2年 125名 (内発達級4名) (4ｸﾗｽ)
3年 104名 (内発達級3名) (3ｸﾗｽ)
- ②発達学級 2ｸﾗｽ (知的) 生徒数13名
- 全校生徒数 355名

1 学校の概要説明

- ⑦会計年度職員 9名
- 教科指導 2名 (国語・美術)
- 支援員 3名
- 外国人生徒教科指導員 1名
- 校務アシスタント 1名
- 部活動指導員 2名
(バスケ・バレー)

1 学校の概要説明

⑧生徒支援に関わる体制

発達支援教室「サポートルーム」

※数学と英語の学習支援

校内まなびの教室「かもめルーム」

※不登校生徒対応

外国人生徒教科指導室「ひまわりルーム」

校内いじめ対策委員会 就学指導委員会 他

SC SSW の定期的な相談体制

令和6年度 新津中学校の教育活動

校訓

希望 勇気 規律

学校経営目標

志をもち 自分らしさを発揮できる生徒

生徒に身に付けさせたい4つの力

「い…いどむ力」 「つ…つなぐ力」

「き…きづく力」 「え…ええがく力」

2 教育課程編成に反映させたいポイント

生徒について…「自分らしさ」「リーダー」の育成

1 L L 発表会に向けて 自分の生き方の選択のために

2 よりよい人間関係作り

3 主体性を高め、自ら行動できる生徒

教職員について…時間の生み出し

1 業務の複雑化、煩雑さ、多忙化への対応

2 時間外勤務が減少しない事態の改善

※昨年度は、生徒指導対応にかかわる時間外勤務が

一部職員に増大した。

令和6年度 新津中学校の教育活動
教育活動の特色

Life Learning
を軸とした教育活動
SDGs 推進活動
いのちの教育

令和6年度教育活動その1

Llife Learning を軸とした教育活動

本校のLL(Life・Learning)学習

キャリア教育を通して育てる基礎的・汎用的能力の育成

- 「い」いどむ力 : 課題対応能力
 - 「つ」つなぐ力 : 人間関係形成・社会形成能力
 - 「き」きづく力 : 自己理解・自己管理能力
 - 「え」えがく力 : キャリアプランニング能力
- 様々な活動(授業、特別活動、部活動、その他)を通し、
4つの能力を育成する(意識させる)場面を設定している。

LL(Life・Learning)学習とは

本校において、キャリア育成を目指す学びの名称
小学校からの9か年で「い」「つ」「き」「え」
を身に付ける学習活動を展開しています。

- 「い」 : いどむ力 「つ」 : つなぐ力
- 「き」 : きづく力 「え」 : えがく力

令和6年度教育活動 その1

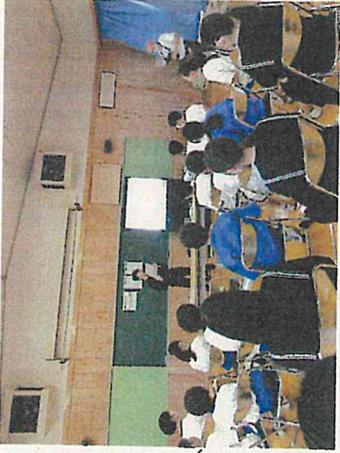
LL発表会

3年L.L発表会

L.L発表会とは

自分の生き方にながめる様々な学びを整理し、「自分らしさ」が発揮できる将来を展望して発表する場

小・中・9カ年かけて身に付けた自分の生き方にながめる様々な経験や学びを明確にし、社会に貢献できる「自分らしさ」を認識して、同級生、下級生、小学6年生、保護者に語る場面を設定。キャリア教育の集大成を披露する場としている。



いのちを大切に考える月間 (6月・10月)

本校卒業生で、17歳という若さで病氣により他界された、藤田健吾さんの御両親を講師に迎え、毎年1年生に向け、講話をいただいている。息子とともに闘病した経験から、息子を思う親の気持ちが語られる。我が子をなくすことの切なさ、そして亡き我が子をつまなげ、も、誇りに思う御両親の語りは、生徒それぞれが自分事とつなげて、家族に思いをはせる経験になっていく。また、6月は市内全学校で、12日を「いのちについて考える日」基準日としている。



令和6年度教育活動その2

いのちの教育

令和6年度教育活動その3

SDGs推進活動



被災地へ復興支援



生徒会活動として、福島県いわき市に被災した児童を支援するために、本校から支援物資を送る予定です。また、被災地で被災された方への支援として、本校から支援物資を送る予定です。

また、被災地で被災された方への支援として、本校から支援物資を送る予定です。

また、被災地で被災された方への支援として、本校から支援物資を送る予定です。

CSの皆様と共に取り組みたい 令和6年度の喫緊の課題

- ★いじめが起きにくい土壌づくり
人間関係形成能力「つ」の育成
- ★休日部活動の地域移行に備えて
部活動の在り方の協議
- ★多忙化の解消
教職員の働き方改革

令和5年度 新津中学校グラウンドデザイン



【例題】
【学校経営目標】 志をもち 自分らしさを発揮できる生徒

【LL学習】
「自分らしさ」を伸ばし、自分らしさを発揮できる生徒の育成を目指す。

【い】
自己肯定感の向上、主体的な学習態度の育成、学習意欲の向上、学習習慣の定着。

【き】
「自分らしさ」を伸ばし、自分らしさを発揮できる生徒の育成を目指す。

【え】
自己肯定感の向上、主体的な学習態度の育成、学習意欲の向上、学習習慣の定着。

【つ】
自己肯定感の向上、主体的な学習態度の育成、学習意欲の向上、学習習慣の定着。

【SDGs】
持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取り組み。

【命の教育】
命の大切さ、安全意識の向上、防災教育の推進。

【小中連携】
小中学校間の連携強化、学習成果の共有、交流の促進。

【道徳】
道徳教育の充実、規範意識の醸成、社会貢献力の育成。

令和5年度の課題として見えてきたこと

- ・いじめ認知件数の増加により
解決が困難な状況になることの増加
- ・被害・加害の両者が、加害者であり被害者
生徒相互では解決できない状況が増加
- ・受け流せない。許容できない。
状況が長引く。
- ・教職員の時間外勤務時間の増大
- ☆いじめ認知件数が増大した理由として
良好な人間関係が構築できない生徒が増加
アフターコロナ
- 人と交わる機会が増えたことにより、トラブルが発生
人と交わる機会、トラブルの要因になりやすい。
- 例：部活動 グループ決め SNS

令和5年度の課題として見えてきたこと

いじめを発生させにくい土壌づくりのための具体的手立て

- 1 人権教育の充実
 - ・情報モラル講座の実施
 - ・道徳科における資料を用いた学習
- 2 「つ」を育成する場面の設定
 - ・人と関わる学習形態
 - ・生徒主体で実施する2大行事
- 3 教職員の研修の充実
 - ・毎週水曜日は「いじめ研修の日」
 - ・組織で対応するための教職員の意識改革
 - ・講師による講義

令和5年度の課題として見えてきたこと

- ・部活動の在り方について
 - ・休日の部活動地域移行 令和8年10月から
 - ・部活動の適正数や活動日・活動内容等の見直し
 - 現在 部活動数 11
 - 男子バレー 女子バレー 男子バスケット 女子バスケット
 - 男子ソフトテニス 女子ソフトテニス
 - 陸上 野球 吹奏楽 美術 カルチャー
 - ・地域移行を前に、休日の部活動指導者を地域に委ねる準備が必要である。

校内いじめ防止対策委員会

校内ではいじめに特化した委員会を設置。毎週金曜日の実施と共に、いじめの兆候が見られると開催は、緊急に委員会を開催している。いじめの早期解決のため、組織で対応している。また、水曜日を基準とし、全職員でいじめ対策研修を実施している。



CSの皆様と共に取り組みたい

令和6年度の喫緊の課題

- ★いじめが起きにくい土壌づくり
人間関係形成能力「つ」の育成
- ★休日部活動の地域移行に備えて
部活動の在り方の協議
- ★多忙化の解消
教職員の働き方改革

令和6年度新津小・中学校
第1回 学校運営協議会

新津中学校

学校運営の基本方針



令和6年4月30日(火) 浜松市立新津中学校

(様式1)

令和6年4月30日

浜松市立新津小学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 大石 浩貴 様

浜松市立新津小・中学校学校運営協議会
会長 川嶋 利博

夢育やらまいか事業に対する意見書(案)

令和6年4月30日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決しましたので報告します。

記

1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

① 児童生徒の「新津プライド」を伸長させるため、地元新津地区や浜松市の「ひと・もの・こと」と触れ合う活動を充実させる。

⇒ 地元新津地区や浜松市に対してさらに誇りを持つことができるように、地域連携活動を充実させたり、積極的に地域住民の人材活用をしたりして、郷土愛を深める教育を推進する。

② 小中9年間を通してキャリア教育の推進をするために、キャリア教育の計画的な活動を推進し、充実を図る。

⇒ 小中が連携し、新津地区で育てたい児童生徒の姿を共有することで、その具現に向けた活動を充実させたり、キャリア教育充実のために講師を招いたりする。また、児童生徒の夢についての掲示を作成する。

学校運営協議会 年間計画(案)

資料5

令和6年4月1日～令和7年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

※ 感染症の感染拡大防止等、状況により、開催が中止、あるいは延期になる場合があります。

回	日時会場	主な内容 熟議のテーマ 等	備考
1	4月30日(火) 14:00～16:00 新津小 ランチルーム	熟議テーマ (1)学校運営の基本方針について 説明 ⇒ 質疑・応答、熟議 ⇒ 承認 (2)いじめ防止等のための基本方針について (3)夢育やらまいかCS加算分についての意見書について	<新津小> 5月25日(土)運動会 6月21日(金)参観会 <新津中> 5月 2日(木)学校公開日 5月24日(金)体育大会
2	6月27日(木) 14:00～16:00 新津小 会議室	熟議テーマ(案) (13:30～13:50 校内自由参観) <input type="checkbox"/> 新津小の合言葉「夢いっぱい 友達いっぱい 力いっぱい 元気いっぱい」について <input type="checkbox"/> 学校支援活動について	
3	10月18日(金) 14:00～16:00 新津中 会議室	熟議テーマ(案) (13:30～13:50 校内自由参観) <input type="checkbox"/> 新津中のLL学習について <input type="checkbox"/> 部活動の地域移行について	○学校運営協議会の自己評価を 記入し、学校への提出 ⇒10月 日()までに新津小へ。 または、さくら連絡網のアンケート へ入力してください。
4	1月31日(金) 14:00～16:00 新津中 ランチルーム	熟議テーマ(案) (1)学校関係者評価について (2)次年度学校運営の基本方針について (3)学校運営協議会の自己評価 (4)夢育やらまいかCS加算分の報告	